

FUREAI vol. 215 2025 [秋号]

社会医療法人 仁愛会 広報誌



特集

あんしん、やさしさ、あたたかさ。 入院生活のすべてに。



あんしん、やさしさ、あたたかさ。 特別を活のすべてに。

入院生活は、誰にとっても少し緊張や不安を伴うもの。 だからこそ、私たちは"安心して過ごせること"を大切にしています。

病室の環境から日々のサポートまで、この病院での時間が少しでもやさしく、あたたかいものとなるように。

本特集では、皆さまに心からくつろいでいただくための設備やサービス、そして空間づくりの工夫をご紹介します。

設備紹介 & サービス紹介





3人掛けソファ、リクライニングチェア、 デスク/チェア、キッチン、バス/トイレ、 大型テレビ、コンシェルジュサービス



太平洋を望む眺望と、ホテルライクな サービスで快適な入院生活をお過ご しいただけます。









落ち着いた環境で、他の患者さんに気を使わず、 自分のペースで療養できる個室です。



2人掛けソファ、大型テレビ、ユニットバス、1日2回の コンシェルジュサービス

静かでプライベートな空間で、治療に集中したい方 に最適です。



ユニットバス完備のゆとりある個室で、 面会にも対応しやすい設計です。

料金》1日 9,900円(税込)

チェア、大型テレビ、ユニットバス

ご家族との時間も大切にできる空間。長期療養の方 にも人気です。



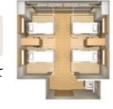


大部屋でありながら、

プライベートカーテン

定額制サービス(495円(税込)/日 床頭台、テレビ、保冷庫、Wi-Fi、

セーフティボックス 個別空間を意識した環境で安心して お過ごしいただけます。





先日、病棟内で小さな結婚式が行われました。 結婚式を控えた患者さんの娘さん。お父様がご病気 で入院され、結婚式をどうするか悩まれていました。

主治医からは「ぜひご一緒に式へ」とのお声がけもありましたが、患者様の体調 を考慮すると、外出にはリスクが伴う状況でした。

そんな中、病棟の看護師長が「院内で結婚式をしてはどうか」と提案。すぐに スタッフが動き出し、多職種が連携して準備を進め、ささやかですが心のこもっ た「院内結婚式」を実現することができました。

式当日は、患者様を囲みながら、ご家族の笑顔とあたたかな空気が病棟を包み、病院 とは思えないほど幸せに満ちた時間が流れました。この特別な一日が、ご家族にとっ てかけがえのない思い出となったことを、職員一同、心より嬉しく思っております。



入院セット サービス

入院時に必要な衣類・タオル・日用品を、1日定額でご利用いただけるサービスです。 洗濯不要、荷物の準備も軽減され、急な入院にも対応できます。

Rental Service

プラン① 病衣・タオルプラン(日用品付き)

料金:1日/340円(税込)

- ·甚平型病衣
- ・リハビリ病衣
- ゆかた型病衣
- ·術前術後衣



2枚/週

・バスタオル(1枚/日) ・フェイスタオル(2枚/週)

- ・歯ブラシ、歯磨き粉
- ・コップ ・ボディソープ
- ・シャンプー、リンス
- ·BOXティッシュ







プラン② 病衣プラン(日用品なし)

料金:1日/220円(税込)

- ·甚平型病衣
- ・ゆかた型病衣
- ・リハビリ病衣 ·術前術後衣

2枚/週





▼ サービスの特徴

(✓) 「1日定額制」で、使用量に関係なく安心

- 医療用品質で衛生面にも配慮
- 洗濯・荷物準備の負担軽減
- 院内感染予防にも効果的



▼ ご利用の流れ

- 2階「患者総合支援センター」で申込書を提出
- 初回セットを配付
- 定期サービスセットの配付
- 変更・停止届の提出
- 請求書の送付・コンビニまたは郵便局でお支払い(決済事務費134円)
 - ※退院日も請求対象、病院窓口での支払い不可

こころも休まる、院内の"くつろぎスポット'

- ▼ 太平洋を一望できる大きな窓
- 夕日が美しく見える絶景□ケー・
- 温冷対応の自動販売機設置
- ✓ 面会時の団らんスペース
- 利用シーン
- ▼ 電話応対や一人時間の確保
- ✓ 気分転換や休憩の場として

病棟に広がる 「光」と「色」の

癒やし空間



琉球ガラスの温もり

当院では、病棟全体にホスピタルアートの一環として、琉球ガラス製の照明を設置。 温かみのある光が、病棟の空気にやさしい彩りを添えています。

また、各病棟の受付には「琉球の色」をテーマにしたカラー演出を施し、病棟ごとに異なる色彩で 患者さんやご家族をお迎えしています。

光と色がもたらす癒やしの力を感じながら、心身の回復へとつながる環境づくりを目指しています。







Hospital Art

談話コーナー















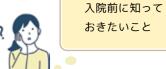


日用品·軽食 書籍の販売









Q1. 病室の希望は出せますか?

入院申し込み時にご希望を伺います。空室状況や病状により、ご希望に添えない 場合もございます。個室をご希望の方は、できるだけ早めにご相談ください。

Q2. 面会制限などはありますか?

感染症の流行状況を踏まえ、右記の条件で面会を実施しています。※要予約



原則1日2~3名 (1回/日)



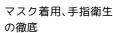
デイルームまたは個 室(状況により多床室 も可)



12歳未満の小児、体 調不良の方、上気道症 状がある方









(15分以内)

※最新情報は病院ホームページをご覧ください。



ドクターへリに大興奮

9月7日(日)、イオンモールライカムで「救急防災フェア」が開催されました。

当院からはドクターへリの展示を行い、実際に使用される医療機器や機内の様子を間近でご覧いただきました。スタッフによる説明にも多くの方が耳を傾け、救急医療の現場の理解を深めていただける時間となりました。



ゴーディーも大盛り上がり!

当日は、琉球ゴールデンキングスのマスコットキャラクター・ゴーディーも来場。ドクターへリを目にしたゴーディーは大興奮の様子で、会場を大いに盛り上げました。観客の皆さんからもドクターへリの登場に大きな拍手が起こり、笑顔に包まれた時間となりました。さらに、ドクターへリの前では記念撮影も実施され、親子連れやお子さまを中心に多くの方が特別な一枚を残していました。

大人から子どもまで幅広い世代が参加し、 楽しみながら防災・救急への意識を高められる貴重な一日となりました。









子どもたちの成長が

輝いた運動

9月27日(土)、もこもこ保育園では毎年恒例の運動会を開催しました。今年は「ANAスポーツパーク屋内運動場」を会場に、子どもたちの元気な姿と笑顔があふれる一日となりました。かけっこでは、スタートの合図とともに全力で走る子どもたちの姿がとても頼もしく、ゴールを目指す真剣な表情が印象的でした。リレーではチームの仲間と心を一つにしてバトンをつなぎ、保護者の皆さんの声援が会場をさらに盛り上げました。

親子で参加するダンスや、さまざまな工夫が詰まった障害物競走では、笑い声と歓声が絶えず、会場は温かな雰囲気に包まれていました。転んでもあきらめず、最後までやりきる子どもたちの姿に、感動の瞬間もたくさん見られました。 子どもたちと保護者の皆さまが一緒に過ごしたこの運動会は、園生活の大切な思い出として心に残る一日となりました。











小学生野球肘検診



野球肘の早期発見と予防を目的に

「野球肘」の早期発見と予防を目的に、9月21日(日)、当院・友愛医療センター・中頭病院の3会場で小学生を対象とした野球肘検診が実施されました。

当院では、県内の少年野球6チームに所属する約80人の小学生が参加しました。野球を続けるうえで大切な身体づくりの第一歩として、多くの保護者も熱心に見守っていました。

医師による丁寧な診察と身体評価

スポーツ医学診療センターの医師が、超音波(エコー)を用いて肘 の状態を丁寧に確認しました。

また、リハビリスタッフが中心となり、身体の柔軟性、筋力、関節の可動範囲の測定を実施。一人ひとりの身体の特徴を把握し、現在の状態や今後のケアの必要性についてもフィードバックを行いました。検査後にはスタッフと笑顔で会話を交わす姿も見られました。











楽しく学べるケガ予防のストレッチ

ケガの予防に役立つストレッチ方法も紹介され、子どもたちは楽しそうに 体を動かしながら学んでいました。

指導は実演を交えながらわかりやすく行われ、自宅でも継続できる内容となっていました。「ストレッチを家でもやってみたい」といった声も聞かれ、終始笑顔にあふれた雰囲気の中で検診が行われました。





hot line

⟨ スポーツホットライン//

ケガや体の不安、 すぐに医師へつながる安心サポート

スポーツでのケガや体調の不安について、選手ご本人はもちろん、保護者・指導者・トレーナーの方など、どなたでも直接ご相談いただけます。また、他の医療機関からのご相談にも対応しています。





ご利用方法

- ▼ 下記の代表番号にお電話ください。
- ▼ TEL:098-878-0231(病院代表)
- ▼ 「スポーツホットラインで相談したい」と
- お伝えください。
- ▼ スポーツ医学診療センターの
- ▼ 医師が直接ご対応いたします。



6 /

前田小学校4年生へ

生きぬくための **"わくわく"ワークショップを**



地域包括支援センターさっとんは、地域の方々や専門 職の皆様と共に「浦添中学校区高齢者支えあい部会 WAKIMIZU」を立ち上げ、誰にとっても優しい街づくり を目指して日々奮闘中です。先日は、前田小学校4年生 を対象に「生きぬくためのわくわくワークショップ」 を開催し、①認知症サポーター養成講座②車いす体験③ アイマスク体験を浦添市社会福祉協議会の皆様と協力 して行いました。当日の参加メンバーには、認知症当 事者の方、民生委員や介護事業所、ケアマネジャーや 福祉用具事業所、浦添総合病院のリハビリ専門職、児 童センター、認知症専門医である城間クリニックの城 間院長等、たくさんの地域住民や医療福祉の専門職の 皆様が参加しました。



子どもたちの笑顔と学びが未来をつくる

子どもたちからは「とても楽しかった、またやってほし い」「歌いながら認知症を勉強できて楽しかった」など、 わくわくするコメントを頂きました。その人の立場に なって考える重要性、一人一人を大切にする優しい街づ くりの必要性を改めて感じる機会となりました。私たち は、今後も地域課題に基づきわくわくすることを展開し ていきます!浦添中学校区を一緒に盛り上げてくれるメ ンバーを随時募集中です!

光と笑顔でつながる地域の輪





認知症にやさしい 地域づくりを目指して

毎年9月21日は「世界アルツハイマーデー」として、世界 各地で認知症への理解を深める活動が行われています。当 法人でも、地域包括支援センターさっとんが主催となり、 認知症にやさしい地域づくりを目指して、9月20日(土)に 「認知症サポーター養成講座&ライトアップ」イベントを開 催いたしました。



登場







認知症について学び、 楽しく交流

当日は、浦添総合病院エントランスを会場に、地 域住民や認知症当事者、こども会、自治会、児童 センターの皆さん、病院スタッフなど、多世代の方々 が参加し、認知症について学び、

楽しく交流しました。

プログラムは、認知症への正し い理解を深める「認知症サポー ター養成講座」からスタートし、 その後は音楽イベントや健康体 操で会場が笑顔と活気に包まれ ました。





医療安全を支える

---\「GOOD JOBプロジェクト」/---

~小さな気づきが、大きな安心につながる~

当院では、黒者さんにより安全・安心な医療を提供するために、安全管理室を中心に「GOOD JOB プロジェクト」 という取り組みを2025年4月から行っています。これは、医療現場で事故につながる前に「あれ?これはちょっ とおかしいかも…」という小さな気づきなど、"気づいて行動する"=安全文化の醸成に貢献してくれたスタッフや 部署の姿勢を讃える制度です。

このような "GOOD JOB (グッジョブ)" な行動を報告・共有し、院内全体の安全意識を高めていくのが、GOOD JOB プロジェクトの目的です。

● GOOD JOB プロジェクトの目的 ●





「事故報告書=ネガティブ」というイ メージをなくし、小さな気づきの積 み重ねにより、事故防止を前向きな 姿勢(ポジティブ)として考える。



医療の質と安全の向上に貢献し た個人やチームが他の職員の模 範になる (安全文化の醸成)。





潜在的な問題を顕在化するこ とで、より良いシステムづくり のためのヒントを得る。

GOOD JOB の具体例

具体例 01

申請された生年月日を保険証と の照合時に間違いに気づき訂正 した。

具体例 02

処方された薬剤をチェックする 仕組みで患者さんに渡る前に適 正量に訂正した。

具体例 03

医療機器の不具合を事前点検 時に発見し、トラブルを回避し た(医療機器トラブル回避につ ながった)

これらは、医療現場で実際に起こり得る「GOOD JOB」の一例です。 小さな気づきと行動が、大きな安心に変わる瞬間です。

第1回「GOOD JOB」表彰式を開催!



今年7月には、第1回となる「GOOD JOB」表彰 式が開催されました。

初回の受賞者は6名で、初期研修医、看護師(救 急)、臨床工学技士、介護福祉士の職種の方々が表 彰されました。

それぞれの立場での気づきや行動が、安全な医療の

実現に大きく貢献したことが評価 されました。当院では、「安全な 医療はチームでつくる」という意 識のもと、こうした取り組みを継







浦添総合病院では

2人主治医制

を推進しています

「2人主治医制」とは、ひとりの患者さんに対し、当病院の医師と地域のかかりつけ医が連携し、 共同で継続的な治療を行うことです。紹介状を通して、患者さんの診察状況を共有します。

浦添総合病院



節目の治療

専門的な検査や治療が必要な時



症状が安定した時

かかりつけ医



日頃の管理

連携医療機関のご案内

当院では、地域のかかりつけ医である連携医療機関の先生方と共同して、切れ目のない医療の提供を目指しています。 今回は沖縄県内各地の連携医療機関の中から「てだこ整形外科」をご紹介します。

てだこ整形外科

TEL:098-851-3381

FAX:098-894-3325

〒901-2102 沖縄県浦添市前田3丁目13番28号メディカルスクエアてだこ浦西3F

《診療科目》 整形外科

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前の部 9:00~11:30	0	0	0	0	0	/	/
午後の部 13:30~17:00	0	0	0	0	0	/	/

休診日:土曜、日曜、祝日

健康寿命延伸、スポーツパフォーマンス向上 を2大テーマに掲げ、運動器を中心に医療を行っ ています。この2つのテーマは多くの共通点が ありスポーツを楽しむ若い世代やトップアス リートから健康的に余生を楽しみたい高齢者ま で幅広く治療を行うことが可能です。



てだこ整形外科院長 前原 博樹先生







浦添総合病院健診センター Vision 2035

当健診センターの理念・使命・今後の取り組みをわかりやすくお伝えするために、 「浦添総合病院健診センター Vision2035」を作成しました。



· 41111



受診者の皆さまや地域の皆さまに、当健診センターの歩みや目指 す未来像を共有し、より信頼される医療サービスを提供していくた めの大切な道しるべとなります。



健診を通じて「予防医療の推進」と「地域の健康づくり」に貢献 してまいります。このビジョンブックを通じて、当健診センターの 姿勢と未来をぜひご覧ください。

ビジョンブック

はこちら

HOSPITAL PR AWARD

病院広報アワード 2025

優秀賞 受賞 (広報誌部門)



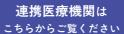
この度、当法人が発行する広報誌が、「病院広報アワード 2025」に おいて、広報誌部門 優秀賞を受賞いたしました。

「病院広報アワード」は、全国の病院における広報活動の優れた取り 組みを表彰し、事例を共有することで、広報の活性化を目指す年に一 度の祭典です。

当法人では、2021年に広報誌の全面リニューアルを行い、より多くの 方に親しんでいただけるよう、読みやすさやデザイン性の向上に努め てまいりました。広報誌は院内外来フロアにも設置しており、受診の 際などに手に取ってご覧いただけます。

今後も、患者さんや地域の皆さまに信頼される病院づくりをめざし、 分かりやすく心に届く情報発信に努めてまいります。

当院では、地域医療支援病院としての機能やサービス内容、特色など を地域へ発信し、各連携医療機関とのシステムづくりを行っています。



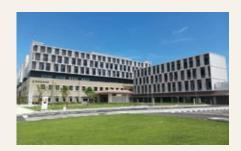




= 仁愛会の理念 ===

- 。地域住民のニーズを満たす保健・医療・福祉
- ∘働き甲斐のある職場

- 。信頼と人間性豊かな保健・医療・福祉
- 。仁愛会の職員であることが誇れる企業



浦添総合病院

〒901-2102 浦添市前田一丁目56番1号

TEL:050-1721-8524 (AI予約)

TEL:0120-979-706 (予約センター)

TEL:098-878-0231(代表)



浦添総合病院健診センター

〒901-2132 浦添市伊祖三丁目42番15号

TEL:0570-010-986



在宅総合センター

〒901-2132 浦添市伊祖四丁目16番1号

TEL:098-879-1000(代表)

- ●介護老人保健施設アルカディア
- ●訪問リハビリテーションアルカディア TEL:098-879-1000 (上記2事業所共通)
- ●アルカディア通所リハビリテーション TEL:098-878-1675
- ●ヘルパーステーションらくだ TEL:098-870-1026
- ●浦添市地域包括支援センターみなとん TEL:098-876-3710
- ■浦添市地域包括支援センターさっとん
 - TEL:098-877-3103
- ■ことぶき指定居宅介護支援事業所TEL:098-875-4165
- ●つるかめ訪問看護ステーション

TEL:098-877-0645

●浦添市事業所内保育事業認可保育園 もこもこ保育園 TEL:098-875-7171



「ふれあい」 バックナンバーは こちら